

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年12月19日 No.76

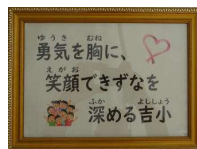
茶色のこびん



4年生の子どもたちが音楽の授業で、「茶色のこびん」の合奏に取り組み、ミニ発表会を行いました。どのクラスもよく練習してきたことがよく分かり素敵な演奏でした。みんなの力を合わせて1つのものを創り上げるよさを感じていることでしょうね。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和7年12月23日 No.77

令和7年のしめくくり

本日が令和7年の最後の登校日でした。全校集会では子どもたちの成長の様子について、学年ごとに紹介しました。

★よしのめ

周りのみんなと支え合っている姿がたくさん見られました。よしのめ歌声発表では困った子がいたときに、そっとセリフを教えたり、移動する場所を教えたりしていました。こういうことは先生たちがやっていたことでしたが、その姿を見て心が温くなりました。また、放課に鬼ごっこなどで遊んでいる時に他の学年の子たちも気持ちよく入れてあげて一緒に楽しんでいます。自分の考えを伝えることも上手になりました緊張や恥ずかしさでみんなの前で発表できなかった子が自信をもって発表する姿がたくさん見られ、一人ひとりの成長を感じました。



★1年生

1年生の子の挨拶は本当に素晴らしかったです。大きな声で、先生よりも先にあいさつをしてくれる子がたくさんいます。寒い日も暑い日も元気いっぱいでした。先生の前まで走ってきてきちんとおじぎをして挨拶をしてくれる子、みんなで、「せーの」といって声をそろえて挨拶をする子たちもいます。その挨拶に先生はいつも元気をもらっていました。小学校の中では一番小さい1年生ですが、幼稚園や保育園の子たちに来てもらい、秋の遊びで遊んであげている姿はもう立派なお兄さん、お姉さんでした。



★2年生

お話を聴くこと、話すこと、本当によくがんばっていました。仲間のお話を、身体を向けて傾きながら聴いています。そして、「～さんと似ていて～」 「～さんとちょっと違って～」などの言い方を使って、息の長い発言をしていました。お友達の意見を聴いて自分の考えを変える子もいました。プリントには前の考えが書いてあり、変わった考えは書いてないのですが、変えた考え方を立派に発表している子もいて、大変頼もしく感じました。



★3年生

挨拶が本当に素晴らしくて、学校の先生だけでなく、例えば、コパンのバスに乗るとき、降りるとき、「おはようございます」「お願いします」「ありがとうございました」などと、一人一人が運転手さんに伝えていました。運転手さんが、他の学校はこんなことはない、気持ちがよいと喜んでみえました。また、異学年交流などでもらったカードが取れかかっていたことに気づくと、誰に言われたわけではないのにのりをもってきて貼り付けている子もいました。身の周りのことに気づき、考え、やってみる、3年生のみんなのこのような考えが先生は大好きです。



★ 4 年 生

菊のお世話を一生懸命行いました。十一月の菊人形作りに使うために菊を育ててきました。立派な菊人形ができましたが、人形作りが終わってもそれまでと変わらず水やりなどのお世話をする姿がありました。そして、3年生に菊のことを伝える場面では、実際の菊をもってきて触ってもらったり、菊人形づくりの一部分を体験してもらったりするなど、工夫した取り組みが見られました。その様子を見たまち協の方が、「これだけ発表を頑張ってくれるから私たちもまだまだやめられないな」とおっしゃっていました。4年生も挨拶を頑張っていて、毎日、遠くから大きな声であいさつをしてくれる子もいます。また、チャイム着席も頑張っていて、「もうすぐ(チャイムが)鳴るよ」などと互いに声を掛け合って教室に戻る姿、席に着く姿が見られました。



★ 5 年 生

掃除を一生懸命やっています。特に外掃除の子たち。先生は今、外で草取りをしています。近くの外掃除の子たちが手伝いますと言って手を貸してくれます。終わった後は、「ありがとうございました」と言って教室へ戻っていきます。お客さんや先生たちの玄関掃除の子たちは、玄関前にラインカーの石灰が落ちているのが気になり、玄関だけでなく、掃除場所ではない玄関前もきれいにしてくれています。プレハブからの1年生の引越しの手伝いでは、机などを運ぶことが仕事でしたが、それだけでなく例えば、取り忘れてあった掲示物に気づき、丁寧にはがすなど、気づき、考え、やってみるという姿勢が素敵でした。



★ 6 年 生

最高学年として吉浜小学校を盛り立ててくれました。児童会、委員会を通して、吉浜小学校のために積極的な取り組みをしていました。各委員会のキャンペーンや取組のおかげで、下級生の楽しそうな姿、一生懸命頑張ろうとする姿、気を付けて生活しようとする姿など、たくさん見ました。今は児童会の子たちを中心として1月31日に行われるYOSHIHAMA・FESの計画や準備を進めています。土曜日に行っています。お休みの日ですが、頑張っています。楽しいスポーツやクイズ、ビンゴなどを予定しています。ぜひ参加してほしいと思いますし、5、6年生の皆さんは主催者側で参加してほしいと思っています。異学年交流、今年は昨年度よりもさらにバージョンアップし3学年の交流になりました。これまでは下級生1学年の子たちを対象にして内容を考えればよかったのですが、これが2学年になりました。しかし、よく考え、2学年に合わせて内容を考えたり、配慮をしたりして最高学年らしさを発揮していました。



今何をすべきか、自分にできることはないのかそんなことを考え、積極的に行動している姿はさすがです。吉浜小学校の雰囲気を作るのはやはり六年生だとあらためて感じます。そして、吉浜小学校で過ごすのもあと三ヶ月。中学校進学を視野に入れ、今の自分は大丈夫なのかを振り返って、よさは伸ばし改めるべきは改め、吉小に確かな足跡を残してほしいと思います。

ご家庭でもこの9か月間、子どもたちの頑張りや成長を見たり感じたりしたことがあったことと思います。子どもたちにはそのことを改めて伝えていただきたいと思います。そして、そんなお子さんをみて、「うれしかった」など、みなさんのお気持ちも伝えていただけたらと思います。ご家族でこの9か月間を振り返り、新年を迎えていただきたいと思います。よいお年をお迎えください。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和8年1月7日 No.78

新年おめでとうございます

本日の全校集会では午年にちなんだ話をしました。

新年おめでとうございます。

今年は午(ウマ)年。高浜に住んでいる私たちにとってウマと言えば、秋に行われるおまんと祭り。本物のウマは見たことがないという人が多い中、近くで、しかも走っているウマを見ることができる私たちにとってウマは身近な存在です。今日はそんなウマの特徴についてお話します。

★特徴 ウマはよく見える

ウマの目は陸に住む哺乳類の中で最大級であり、だいたい350度の視界を確保できます。これは、野生の世界で天敵から身を守るために進化した結果です。みなさんは顔を正面に向けたままでどのくらいまでの範囲が見えるでしょうか。顔の前から横に手を動かしてみてください。だいたい耳の横がそれよりも少し後ろくらいまでが見えるのではないのでしょうか。角度でいうとだいたい180度から200度くらいと言われています。ウマはこれが350度。ぐるっと一回りが360度なので、ウマはかなり後ろの様子も見えているということになります。

ウマもすごいけど、実は私たちもすごい。私たちには目で見えない部分がありますが、話をしっかり聞いたり、状況をしっかりと捉えたりして自分の周りのことを知り、そして、知るだけでなく考え、判断して行動につなげています。午年を迎え、ウマのようによく見える、つまり、よく見る人でありたいですし、目で見ただけでなく、見たこと、そして聞いたことから考え、判断し、行動につなげるよさを大切にしていきたいです。

令和8年がスタートしました。午年だけにいろいろなことが「うまいく」1年になるといいですね。本年も子どもたちのためによりしくお願いいたします。

さて、本日は1月7日。七草がゆを食べる日です。七草がゆの由来は平安時代までさかのぼります。当時は、今のように食べ物豊富ではありませんでした。冬は特に野菜が少なく、体調を崩しやすい季節でもありました。そんな中で、春先に芽を出す若い草には、体を元気にする力があると考えられていました。そこで、春の七草をおかゆに入れて食べたのが始まりと言われています。



せり

水辺に生える草。シャキシャキした食感と爽やかな香りが特徴です。



なずな

いわゆるペンペン草。薬草として使われていたこともあるそうです。



ごぎょう

ふわふわした白っぽい葉が特徴です。



はこべら

白い花が咲きます。おひたしとして食べられていたこともあるそうです。



ほとけのざ

葉の形が「仏様の台座」に似ていることからこの名前がつきました。



すずな

カブです。根も葉も、七草がゆに使います。



すずしろ

ダイコンです。



この1年の無病息災を願いながら身体の調子を整える七草がゆを食べてみませんか。そして、このような日本の風習について子どもたちに話していただけたら嬉しく思います。

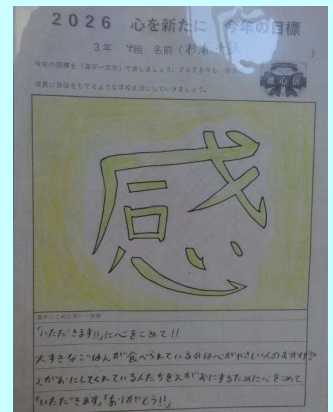
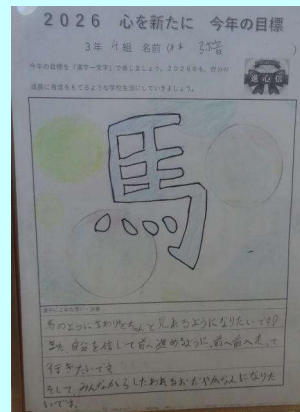
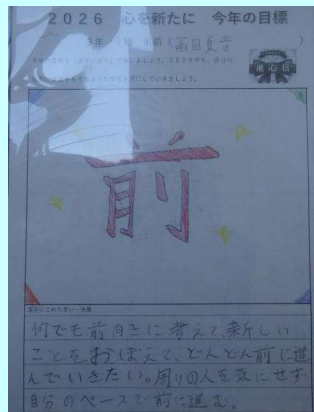
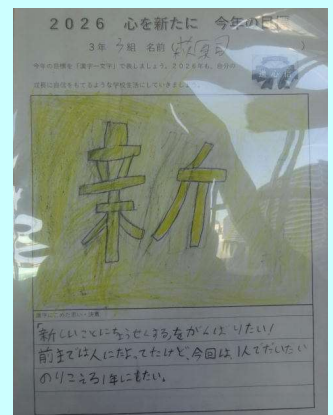
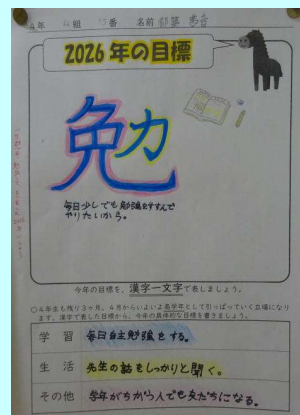
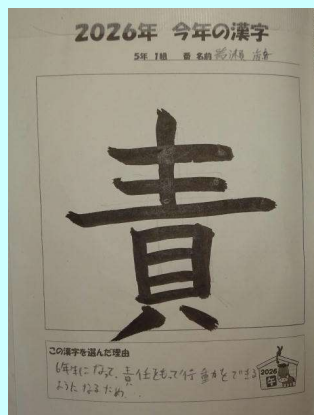
花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和8年1月9日 No.79

今年の漢字



令和8年のスタートを切って2日目。教室や廊下には素敵な掲示物が貼られつつあります。その中に、「新年の目標や気持ちを漢字1文字で表す」という取組が見られました。子どもなりによく考えていて、なるほど！と思いながら見せてもらいました。ほんの一部分になりますがここで紹介します。

さて、みなさんの「漢字1文字」は何ですか。ご家族でも話題にしてみてください。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和8年1月14日 No.80

書き初め展

年が明けた吉日に最初に汲んだ井戸水（若水：わかみず）を神前に供えたあと、その若水を使って墨をすって、恵方に向かって今年1年の抱負や目標を書くことが江戸時代、寺子屋の普及に伴い一部の庶民の間に広まってきました。また、書道や茶道などの稽古は「1月2日から習い始めると上達する」と言われていて、これが、「書き初め」の始まりと言われています。

その後、明治時代になり、学制が敷かれ義務教育で庶民の教育水準が向上し、読み書きや書道が広がるにつれて書き初めは一般庶民の間でも広がっていったと言われています。



学校では、心を落ち着け、正しい姿勢で文字を記すことで、この1年のスタートをうまく切ってほしい、こんなことを願って「書き初め会」を行っています。写真からも緊張感が伝わってきますが、子どもたちは書き初めにふさわしい雰囲気を作りだし、真剣に書いていました。

子どもたちが一生懸命取り組んだ作品は本日より体育館に展示しています。ぜひご覧ください。

書き初め展

□日 時：1月14日（水）～1月16日（金）
8時30分から17時まで
最終日の16日（金）は16時終了です。

□場 所：体育館

長寿命化大規模改修工事



残すところ仮設校舎の解体のみとなっていた長寿命化大規模改修工事。仮設校舎の解体が進んでいます。現在、仮設校舎は姿を消し、基礎部分の解体が行われています。これまでは仮設校舎により南校舎から運動場が見えませんでした。今では運動場の様子が確認できるようになりました。体育の学習や放課の外遊びの声もよく聞こえるようになりました。以前の日常を思い出します。

「運動場が広がるので放課にたくさん遊びたい」「仮設校舎には2回入ったから思い出がたくさんある。なくなると少し残念」などと話してくれた子がいました。この工事によって子どもたちは少し不自由をしましたが、この工事があったからこそできた思い出や成長がたくさんあったことも事実です。この工事期間、ここに居られた私たちには忘れることのない貴重な経験ができたことでしょう。

工事終了まであと少し。安全に無事に工事が終わることを願うとともに、新しい吉浜小学校のスタートを楽しみにしています。